

留置カテーテルの管理について

膀胱留置カテーテル（尿の出口からカテーテルが入っている場合）

Q1：尿のカテーテルが入っています。一般的に気をつけないといけないことを教えてください。

A：カテーテルはお腹の上で頭の方に向かって出すようにしてください。テープで体に固定するのも良い方法ですが、テープかぶれに注意してください。尿の袋は体より低い位置におくようにしてください。ただし尿の廃棄口が直接床に触れないように注意してください。ビニール製の袋（スーパーの買い物袋など）に入れておくのも良い方法です。

Q2：尿のカテーテルが入っていますが、抜けてしまうことはありませんか。

A：抜けないようにカテーテルの先端に風船がついていて膨らんでいます。無理な力で引っばったり、風船が割れてしまった場合には抜けることもあります。

Q3：尿のカテーテルが入っていますが、詰まってしまうことはありませんか。

A：膀胱の粘膜のかすや結石などで詰まってしまうことがあります。通常は詰まったりしないうちに定期的に交換をします。

Q4：尿のカテーテルが抜けてしまったり詰まってしまった場合はどうしたら良いですか。

A：原則としてすぐに挿入しなおす必要があります。ただし休日や夜間などは、かかりつけの診療所では対応できない場合もあります。そのような場合はどうしたら良いかを、あらかじめ取り決めておくのが良いでしょう。

Q5：尿のカテーテルが入っていますが入浴はできますか。

A：入浴はできますが、カテーテルが引っかかったり引っ張られたりしないようにご注意ください。

入浴介助や入浴サービスを受けられる場合は、主治医の先生やサービス事業者と事前に十分打ち合わせをされることをおすすめします。

Q6：入浴の時に尿の袋がじゃまになります。何か良い方法はありますか。

A：袋をはずして一時的にカテーテルにキャップをする方法があります。ただしこの方法が適さない方もいらっしゃいます。主治医の先生とよく相談して、詳しく指導を受けてからおこなってください。

Q7：袋にたまった尿を廃棄するときに何か注意することはありますか。

A：カテーテルが長期に留置されていると、尿の中には慢性的に菌が繁殖している状態になります。尿の廃棄をする人にこの菌が影響をしないようにすることが大事です。尿の廃棄を行うときには処置用のグローブを使用することをお勧めします。またグローブを外した後には石けんで手を良く洗って、刷り込み式のアルコールで手指を消毒することをお勧めします。

Q8：尿のカテーテルが入っていますが、尿がすごく濁っています。何か良い方法はないでしょうか。

A：カテーテルが長期に留置されていると、尿の中には慢性的に菌が繁殖している状態になります。カテーテルが入っている限り仕方がないことです。ただしカテーテルが詰まる原因になります。水分制限がなければ水分を少し多めにとって、尿を薄くするように心がけましょう。

Q9：尿のカテーテルが入っていますが、カテーテルや袋が紫色になります。大丈夫でしょうか。

A：カテーテルが長期に留置されていると、尿の中には慢性的に菌が繁殖している状態になります。このような場合に繁殖しやすい菌の中に青い色素を作る菌があります。この色素がチューブに沈着するためです。問題はありません。

膀胱ろう・腎ろう（体の壁から直接尿カテーテルが入っている場合）

Q10：尿の出口ではなく体の壁から直接尿のカテーテルが入っています。カテーテルが抜けてしまったり詰まってしまった場合はどうしたら良いですか。

A：原則としてすぐに挿入しなおす必要があります。特に抜けてしまった場合は、時間が経つとカテーテルの通り道がふさがってしまう事があります。このような場合の対応をあらかじめ主治医の先生と相談して決めておくことをおすすめします。

Q11：尿の出口ではなく体の壁から直接尿のカテーテルが入っていますが、入浴はできますか。

A：カテーテルの通り道を作ってすぐに入浴はできません。しばらく日にちが経つと通り道は皮膚に近い状態になりますので、入浴はできます。主治医の先生の指示に従

ってください。（Q5 参照）

Q12：尿の出口ではなく体の壁から直接尿のカテーテルが入っていますが、袋をキャップに付け替えて入浴することはできますか。

A：腎臓に直接カテーテルが入っている場合はキャップに付け替えることは適しません。膀胱に直接カテーテルが入っている場合は可能な場合もあります。（Q6 参照）

Q13：尿の出口ではなく体の壁から直接尿のカテーテルが入っていますが、入っているところは消毒が必要でしょうか。

A：カテーテルの通り道を作ってしばらく日にちが経つと、通り道は皮膚に近い状態になりますの、必要以上に気を遣わないでも良いでしょう。ただし定期的な消毒が必要かどうかは、患者さんの状態によって違います。主治医の先生の指示に従ってください。

その他

Q14：往診や訪問診療で交換してもらった尿カテーテルや尿の袋はどうやって捨てたら良いでしょうか。

A：在宅医療に使用したものは、一般的には鋭利なもの（針など）以外は家庭ゴミとして廃棄して良いことになっています。分別の区分や廃棄の際の注意事項は各自自治体によって違いますので、お住まいの地区の環境局などにお問い合わせください。

参考、神戸市の場合：

<http://www.city.kobe.lg.jp/life/recycle/waketon/zaitaku.html>

往診／訪問診療全般

Q15：往診や訪問診療をお願いしたいのですがどうしたら良いのでしょうか。

A：兵庫県泌尿器科医会のホームページから最寄りの泌尿器科医療機関を検索してお問い合わせてください。

お問い合わせをされた医療機関が対応できない場合は、近隣で対応できる医療機関をご紹介しますだけだと思います。

執筆者： 西宮市 よしおかクリニック泌尿器科 吉岡 優
神戸市灘区 いまにし泌尿器科 今西 治